



amimehagi (アミメハギ)  
流されないように海藻をくわえて寝ます。



tigyo (タケギンポ幼魚)  
タケギンポに限らず幼魚たちにとって  
絶好の隠れ家とエサ場となります。



rankai (クサウオ科の卵塊)  
伸びあがった海藻の上部に産み付ける  
事で卵塊に新鮮な海水を提供できます。

(写真・文 水中カメラマン 佐藤長明さん)

## 生物と海藻

見上げる新緑も色濃く、田植えの終えた田んぼも太陽に反射し輝いています。この季節は目に映る景観がとても鮮やかです。陸上は徐々に気温も上がり、初夏を思わせますが、水中はまだ水温も低く春濁り(プランクトンの影響で透明度が悪い)の時期なのです。この時期は気温と水温の差が最も大きく、ダイバー泣かせの時期でもあります。

さて、今回ご紹介する写真ですが、タイトル通り生物と海藻です。伸びあがった海藻は、魚たちにとって必要不可欠な存在です。アミメハギは寝ている間に流されないよう海藻をくわえて寝るし、産れた稚魚にとっては隠れ家とエサ場になります。また、海藻に卵を産みつける種もいます。その事で潮通しを良くして卵に新鮮な海水を提供できます。

### 南三陸町ホームページ

パソコン用  
<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/>  
携帯電話用  
<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/m/>



ホームページ  
(携帯電話用)

### 南三陸町メール配信サービス登録ページ

<http://m.town.minamisanriku.miyagi.jp/>



メール配信サービス登録

### 編集後記

▶みなさんこんにちは。4月1日付けの人事異動により、5月号から広報紙の編集担当になりました加藤と申します。今後ともよろしく願います。▶まず初めに、簡単に自己紹介をしたいと思います。▶年齢は36歳で、妻と3歳になる息子がいます。▶私の母は、その昔、洋裁学校の先生をしており、オシャレのつもりで開けたジーンズの穴などはすぐに直してしまいます(涙)▶好きなことは卓球で、小学生の頃からずっと続けています。▶苦手なものは、毛虫とねずみです。▶「自分の町を知る」ということはとても大切なことだと思いますので、広報紙を通じてみなさんに「南三陸町」を紹介していきたいと思えます。よろしく願います。▶ところで、今月号の表紙はどうだったでしょうか?カラフルな風船が舞ってとてもきれいに撮れたような気がしますが、実は、担当になって初めて撮った写真です。私自身の記念の意味も含めて表紙に採用させていただきました。  
担当 加藤

### ●日曜当番医

- 5/4 佐藤徹内科クリニック  
☎47-1175(志津川字廻館前)
- 5/11 本田記念あおいクリニック  
☎46-4530(志津川字十日町)
- 5/18 高橋クリニック  
☎46-4315(志津川字中瀬町)
- 5/25 南三陸志津川クリニック  
☎47-2777(志津川字塩入)
- 6/1 上田クリニック  
☎36-2316(歌津字中山)

### ●第1・第3日曜歯科当番医

- 5/4 茶園歯科医院  
☎46-3629(志津川字十日町)
- 5/18 米倉歯科医院  
☎42-2630(本吉町津谷松岡)
- 6/1 阿部歯科医院  
☎46-5678(志津川字大森町)

※診療時間受付は午前9時～午後5時。日曜当番医は、変更となることがありますので、あらかじめ電話で確認してください。受診の際は保険証をお持ちください。